



「あるじゃんレディー」です

ソックモンキー

アメリカで「ソックモンキー」という靴下人形を作る活動があることを知った東日本大震災の被災地の女性5人が震災の風化が危惧される中、被災地からの情報発信のために制作を続けています。当センター「あるじゃんレディーズ」のメンバーもそれに肖りモンキー制作を始めました。出来上がったモンキーは台風・大雨等の被災地への寄付にすため1体1,000円での購入をお願いしています。ご協力ください。「あるじゃん」入口でソックモンキーが皆様をお迎えします。お手にとってお選びください。

表紙題字 松本恵華書

- 表紙……………①
- 理事長挨拶……………②
- 令和三年度定時総会開催
理事・役員紹介……………③
- 入会説明会……………④
- 事務局長就任挨拶……………④
- 新職員紹介……………④
- 安全就業の取組……………⑤
- 安全標語表彰……………⑤
- 草刈部会会員紹介……………⑥
- コラム……………⑥
- 「コロナと昭和のヒーロー」……………⑦
- 互助会だより……………⑦
- 「あるじゃん」情報……………⑧

理事長挨拶



公益社団法人
宇佐市
シルバー人材センター
理事長 安部 政博



私がシルバー人材センターの理事に就任し、その後副理事長、理事長を歴任して早七年が経過しました。この間、色々な出来事があり、その中でも特に昨年末の新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大する中、本来のシルバー事業が出来ず、今日を迎えています。

さて、そのような中、来年一月には宇佐市シルバー人材センターが発足して三〇年の節目の年となります。この間、会員数、事業量とも大きく飛躍し、県下に誇るシルバー人材センターになりました。特に本年四月からは、県下で初めての女性事務局長、次長と二人の管理

職が誕生し、又五人の新規採用職員も加わり、総勢八人の職員数で、令和三年度の仕事にスタートしました。又、事務局内部も昨年度リニューアルされ、明るい職場づくりと、会員は勿論、お客様にも愛されるシルバー人材センターを目指して毎日頑張る所存であります。

最後になりましたが、会員の皆様にはコロナウイルス感染症がいつ終息するかわからない中、健康に十分留意され毎日を過ごして頂くようお願いし、私の挨拶と致します。

令和3年度 第 30 回定時総会 開催される！



議長・永尾 豊氏



理事長挨拶



役員・理事



第1号議案～第4号議案まで承認された。

去る5月25日(火)宇佐市勤労者総合福祉センター(きんさん館)で、第30回定時総会が開催された。コロナウイルス感染症防止のため、3密を避け、各小学校区の地区代表と理事、役員、執行部の合計25名での開催となった。(委任状310名)

安部理事長の挨拶のあと、議長に、長洲地区の永尾豊氏が選出された。議事に入り、松本事務局長より、第1号議案と第2号議案が一括提案され、審議の結果、原案どおり可決された。次に、第3号議案「公益社団

法人宇佐市シルバー人材センター定款の一部改正」について提案され審議の結果可決された。

続いて第4号議案「補欠役員を選任」について提案され、承認後、新役員が紹介された。最後に令和3年度事業計画、収支予算について報告があった。

なかなか終息に向かわないコロナ禍のなかではあるが、今年度も理事長のもと、会員と役員が一丸となって努力することを確認して総会を終了した。

理事・役員紹介

理事長

安部 政博

副理事長

井上 喜治

常務理事

松本 好恵

理事

松本 兼次

永岡 公常

矢治 伸幸

弦田 満明

後田あけみ

岩水 幸代

池田 等

陣 駿二

多田羅純一

(宇佐市議会議員)

末宗勇治

(宇佐市商工振興課長)

監事

園元 聡

芳 直明



NEW

新理事紹介



理事 多田羅純一 (市議会議員)

五月の市議会産業建設常任委員会で改選し、この度シルバー人材センターの理事に就任致しました。若輩者ではございますが宜しくお願い致します。

おられる姿を様々な所で拝見させて頂いており、理事として、しっかりと皆様方を後押ししてできる様努力して参ります。御指導御鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



理事 末宗 勇治 (市 商工振興課長)

去る五月二五日開催の令和三年度定時総会において、理事に選任いただきました市商工振興課の末宗と申します。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。さて、昨今、人口減少が進行し社会を

支える世代が減少する中で、社会保障制度の持続や先達の豊富な経験や技能の伝承など、取り組むべき課題は満載です。そのためにも、高齢者ひとり一人が、自分たちの地域を守り支える意識を持ち続ける必要があります。

こうした中、シルバー人材センターの役割は、非常に重要であります。就業を通じて、高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与されるとともに、地域社会の活性化、福祉の向上にも貢献していただいております。

昨年度は、コロナ禍による受注減と厳しい状況にありますが、新理事として微力ながら努めさせていただきたいと思っております。皆様のご厚情、よろしくお願い申し上げます。

入会説明会

企業の定年延長の影響で会員数の減少が続いていますが、シルバーの良さを市民に広げ会員獲得に努めていきたいと思っております。

入会説明会のご案内

10月	10月13日(水)
11月	11月10日(水)
12月	12月8日(水)
1月	1月12日(水)
2月	2月9日(水)
3月	3月9日(水)

60

歳以上の方
お友だちをお誘いください

募集中



事務局長就任挨拶

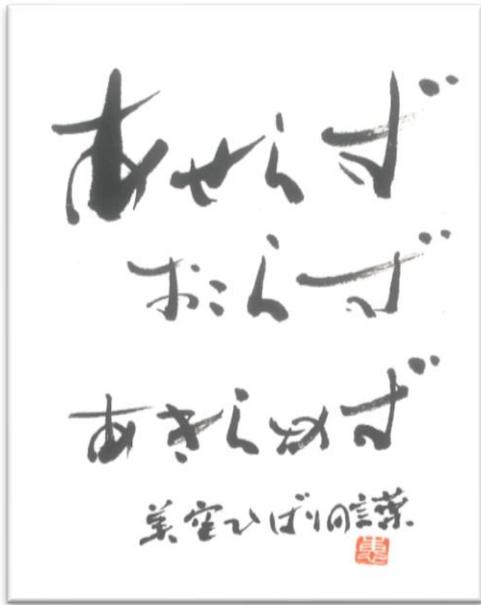


公益社団法人
宇佐市
シルバー人材センター
事務局長 松本 好恵

4月に事務局長をお引き受けし、重責を感じながら、あつという間に5か月が過ぎました。宇佐シルバーが発足した30年前とは企業の定年延長を始めとする社会構造の大きな変化により、会員数の伸び悩みが全国的な課

題となつていることは、当シルバーも例外ではありません。今後、いかに会員を増やすかが鍵です。

人間が幸せを感じるのは「誰かの役に立ち、必要とされている。」と、感じたときだと言われています。みなさんに力を借りながら「働く・学ぶ・遊ぶ」を三本柱に据え、健康で社会貢献ができる職場を目指して努力したいと思えます。今後ともご指導、ご協力いただきますよう、よろしくお願



新職員紹介



東 裕己
担当:業務(草刈)
着任令和3年4月

「趣味」子どもと虫や魚を捕りに行くこと。「一言」皆様との縁を大事に頑張ります。よろしくお願ひします。



賀来 靖
担当:業務(剪定)
着任令和3年9月

「趣味」スポーツ観戦(サッカー、野球、ラグビー等何でも)「人生意気に感ず」

感謝の気持ちを持ち頑張りますのでよろしくお願ひします。



弓場 加南子
担当:庶務
着任令和3年4月

「趣味」子どものサッカー観戦・甘いものを食べる。「一言」これからもよろしくお願ひします。美味しいおやつの情報あれば教えてください。



濱小路純司
担当:業務(草刈)
着任令和3年9月

「趣味」スポーツ鑑賞「人生再挑戦」よろしくお願ひします。



山田 修一
担当:業務(草刈)
着任令和3年4月

「趣味」読書 ジョギング 皆さんのお役に立てる様に努めます。



退職のお知らせ

令和三年三月末付

事務局長

田山 秀之様

事務局次長

今仁 丈夫様

令和三年八月末付

業務係

梶田 春義様

令和三年七月二日逝去

西尾 徹様

安全就業の取組

センターでは、会員の安全就業に取り組んでいます。大事なのは会員一人一人の安全意識です。

「事故を起こさない」
「事故を起こさせない」
をモットーに安心安全な就業を心がけます。



しかし、昨年度は十一件の事故が報告されました。特に草刈時の飛び石事故は減りません。安全委員会では草刈時には必ず飛散防止ネットを使用するように（各草刈班長に譲渡済）注意喚起しています。が、なかなか徹底されません。事故がなぜ起きるのか基本に戻ってもう一度考えてみませんか。今年度も左記の事業内容を中心に安全の徹底を推進してまいります。ご協力をお願いいたします。

安全就業推進大会の開催

安全標語の募集

安全委員会の開催

安全パトロールの実施

安全運転講習会の開催(派遣)

安全はすべてに優先する

安全の3原則

- 整理整頓
「整理・整頓・清掃・清潔」が出来ている。「躑」が身についている。
- 点検整備
「始業時や使用前、設備機械・主工具・保護具などの点検を必ず行う」
- 標準作業
「安全に作業を進めるための基本ルール」

★初心者の不慣れな作業★
熟練者の過信による手抜き。
身近なところから「事故ゼロ」を構築しましょう。

安全委員の紹介

委員長	前田 和治
副委員長	矢治 伸幸
委員	高畑 義孝
委員	江口 和博
委員	陣 駿二
委員	中島 里美
委員	牧野 省三

安全標語・表彰

理事長賞	ひと手間を 惜しむ心に 事故が待つ	宇 佐	溝口 義喜
安全委員長賞	急ぐ我 慌てる心が 事故を呼ぶ	糸 口	西中 トミコ
最優秀賞	安全は 人に頼るな 任せるな	津 房	安部 イツカ
優秀賞	チョット待て!! 安全確認 もう一度	四日市	臼杵 良資
優秀賞	安全は “急がば回れ” の ゆとりから	四日市	橋爪 俊夫
佳作	危機感を 持って乗り切れ! コロナと熱中症	豊 川	本田 洋子
佳作	全員で 目指そう無事故の 金メダル	事務局	林 香苗



令和3年度安全標語の募集をお願いしたところ会員24人から64点の標語の応募がありました。コロナ禍でもあり応募会員が例年よりも少ないのは残念でしたが、審査の結果上記の作品が選ばれました。

特筆すべきは一位の「理事長賞」を受賞された溝口さん、二位の西中さん、三位の安部さんの三名とも80歳を超えていること。素晴らしい標語を閃くほど頭が冴えわたりお元気に活躍しています。

三名とも口を揃えて「来年も標語の応募をします」と力強く話されました。期待しています。



草刈部会・会員紹介

会長: 辛島二男

副会長: 前田和治・佐藤 猛



3班班長
佐藤 猛

仙川政幸
小野英一
陣 駿二

1班班長
矢治義男

中井照喜
木村憲利

2班班長
辛島二男

加来 薫 荻 幸徳
酒井正義 江口武徳
田口基治 江本正嗣

6班班長
江口和博

狩野元俊 加藤邦昭
末 雅太 牧野省三
松原 功

4班班長
竹田正幸

小野正一 小野征記次
安部徳光 岩下昭二
月溪一誠

5班班長
加藤一男

小山敏彦
茂呂田等

9班班長
都留成美

古園正一郎 吉松 博
芳 直明 石川好信
安部博文

7班班長
里見利幸

中野光明
佐々木勉
筈口賢一

8班班長
前田和治

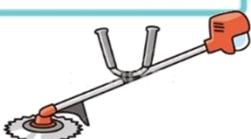
横田親房 門脇喜美登
佐藤信男 塚崎喜久
矢治徳正 松成幸年
佐藤春紀

指導者
井上喜治



津崎鈴夫
中川昭博

吉田久義 小野田洋一
竹内雅孝 上沼清人
時田哲美 清輔 淳



草刈のご依頼時は
必ずお見積りをいたします

草刈時は飛散防止ネットで石飛び事故を防ぎます

コロナと昭和のヒーロー



会員番号 1939 芳賀信幸 (柳ヶ浦)

この会報が届く頃には、会員の皆様もワクチン接種が二度終わり、安堵していることでしょうか、まだまだ油断はできません。そして東京オリンピック・パラリンピックも無事終了して、新しい競技や若いアスリートの活躍で、私たちにたくさん感動を与えてくれました。前回の夏の東京オリンピックが開催されたのは一九六四年、私が小学校四年生の時ではないかと記憶しています。ただ高揚感を感じていましたが、テレビがまだ家に無かったと思います。三波春夫の『東京オリンピック音頭』が私には、世界に向けて恥ずかしい時代遅れの音楽に聞こえていました。

マスク着用の生活が始まって早一年半が経とうとしています。

おじさん目線になって申し訳ないのですが、目元がスッキリとしたマスク美人が多いと感じませんか？近所の奥さんだったり、娘さんだったり、日頃地域コミュニティで一緒に活動している女性も、たとえばスーパーですれ違っても気が付かないことがあります。どこかで会ったような気がして振り返っても向こうも気づいてないようです。コロナウイルス感染症でお互い、何処の誰かと気付かない世界になったようです。すでに私達は、昭和のヒーロー月光仮面が活躍した時代に戻ったようです。

「このだれかは知らないけれど、誰もがみんな知っている」

この矛盾した歌詞と、白い布をターバンのように頭に巻き、口元にもしっかりと息もできないほど覆い、濃いサンングラスをかけ、体に密着した白いタイツにマント、二丁拳銃にバイク、額には魔よけのような

月、これほどの感染症対策はないでしょう。

その後、昭和のヒーローはウルトラマンに代わっていきます。ウルトラマンは全身ビニールのような素材で出来たコスチュームで完全な防御服です。

私たちは月光仮面やウルトラマンがヒーローの時代には後戻りできません。コロナ後ということが言われ始めています。マスク美人はそのまま魅力的で良いのですが、ただ以前のように消費経済だけを追及する社会がその答えでしょうか？無観客の中での東京パラリンピックの開・閉会式を見て考えさせられました。



♪どーこのだれか♪

互助会だより

昨年よりの新型コロナウイルス感染症のため残念ながらシルバー人材センターの互助会活動はストップしています。互助会の主な年間行事は「シルバーフェア」・「運動会」・「親睦旅行」の他に同好会活動も盛んに行われていますが、通常の活動に戻るにはまだまだ時間がかかりそうです。しかし、その中でも月に一度ワークショップにて「健康体操・コスモス会」が活動を再開しました。

「自粛」・「自粛」の日々でも「密」を避け仲間と集うことが健康の秘訣ではないでしょうか。

感染対策をしっかりと少しだけ楽しみをみつけませんか。



撮影用に「マスク」外しました。

ハンドメイドショップ「あるじゃん」情報

「あるじゃん」フランス語で銀(シルバー)の意味



大分市シルバー・視察
右:大分市理事長(県シ連理事長)
左から2人目:大分市局長

令和2年5月にコロナ禍のなかオープンしたハンドメイドショップ「あるじゃん」が無事、一周年が過ぎました。テレビや雑誌等の取材が相次ぎ、好調な滑り出しの中、会員の口コミによる集客や、男性会員を中心とした「ちよつとコーヒー飲みながら「ひといき」という憩いの場、そんな会員がほっとできるサロンへと成長しました。



作品を手に取る
江藤理事長



「経費を抑えつつも会員や市民との交流の場となっており参考になった」と感想をいただきました。
女性情報は情報の発信源です。「あるじゃん」を活用した女性を中心とした会員獲得を目指し、ワークショップやミニフリーマーケットも開催しています。当紙表紙の「あるじゃんレディー」がお待ちしています。



OPEN 毎週(火)・(水)・(木)・午前 10 時～午後 3 時半

会報編集委員	
編集長	加藤 邦昭
委員	佐藤 忠純
委員	弦田 満明
委員	芳賀 信幸
委員	後田あけみ



編集後記

◇新型コロナウイルスのワクチン接種が本格的に始まるうとしている。国民のすべての人が接種を終えるのは何時の事だろうか。そんな中、七月二十三日東京オリンピックが開幕され、又、八月二十四日にはパラリンピックが開催され、一応オリンピック

の幕は閉じられた。開催中は世界の願いは一つ、安全・安心な大会である事を、そして無事終了することを。
◇さて、当シルバーに於いては四月より新メンバーでスタートし、五月に総会を終えた。今年度もコロナ禍の中、今の現状を会員にもどう伝えるか広報活動が重要であるが、何よりも望むのは一日も早い通常のシルバー事業の運営と
思う一方、会員減少の中、今後募集活動に積極的に取り組む必要があると思われる。(記・加藤邦昭)

会報「シルバーうさ」第 35 号

- 発行:令和3年 10 月 1 日
- 発行:公益法人
宇佐市シルバー人材センター
〒879-0471
宇佐市四日市 263-1
TEL 0978-33-5005
FAX 0978-34-9888
- 会員数:男性 287人
女性 110人
計 397人